

指定管理者評価シート

事業名	公園管理費	所管課(電話番号)	建設局みどりの推進部みどりの管理課 (2536)
-----	-------	-----------	-----------------------------

I 基本情報

1 施設の概要			
名称	①中島公園 ②豊平川緑地(上流地区)	所在地	①中央区中島公園他 ②豊平川堤外地
告示年月日	①昭和32年3月23日 ②昭和43年7月	面積	①236,295㎡ ②428,226㎡
公園種別	①総合公園 ②都市緑地		
目的	都市公園の健全な発達を図り、もつて公共の福祉の増進に資すること。		
事業概要	中島公園、豊平川緑地の維持管理及び運営(園内の維持管理、管理事務、園内の安全確保に関する業務)		
主要施設	①自由広場、日本庭園、遊戯広場、ボート池、水遊び場 ②野球場、パークゴルフ場、徒渉池		
2 指定管理者			
名称	公園緑化協会・中島公園コンソーシアム [(公財)札幌市公園緑化協会(代表者)、マルミプラス(株)]		
指定期間	平成30年4月1日～令和5年3月31日		
募集方法	公募		
指定単位	施設数:2 複数施設を一括指定の場合、その理由:①公園管理事務所を有しない公園と有する公園をグループ化し、公園管理上の支障をなくす。②公園管理上の経費及び効率化(環境負荷の低減等)の面から、比較的近接している公園をグループ化した。		
業務の範囲	公園維持管理業務、有料公園施設(野球場、パークゴルフ場)運営(利用料金制度)		
3 評価単位	施設数:2 複数施設を一括評価の場合、その理由:同一の指定管理者で維持管理しているため。		

II 令和3年度管理業務等の検証

項目	実施状況	指定管理者の自己評価	所管局の評価								
1 業務の要求水準達成度											
(1)統括管理業務	<p>▽ 管理運営に係る基本方針の策定</p> <p>▼中島公園および豊平川緑地(上流地区)において、以下の基本方針を策定した。</p> <p>①平等・公平な利用の機会を確保し、公共の福祉増進の場としての利用効果を高める。</p> <p>②関係法令・条例等を遵守し、利用者や市民の声の反映とその発信に努め、開かれた管理運営による安全で安心、快適な利用環境を提供する。</p> <p>③資源・施設の長寿命化を念頭に置き、効率的な管理運営による経費削減を図り、安定した質の高いサービスを提供する。</p> <p>④コミュニティ活動の拠点の一つとして位置付け、市民や関係諸機関との連携を強化し、緑資源の積極的な活用を図り、集いの場としての魅力を高める。</p> <p>⑤公園・緑地の自然環境に触れながら学ぶ活動を通じて、市民の自然を大切に思う心をはぐくむ。</p> <p>⑥公園の特徴である、素晴らしい景観と歴史的資源を最大限に生かし、公園の魅力・価値の向上に努める。</p>	<p>①公園利用者が安全・安心して利用できるよう、迷惑行為や違反利用等について注意喚起、声掛けなどを実施し適切に対応した。新型コロナウイルス感染拡大防止に努めクラスターの発生を予防したことにより、職員含め利用者にも感染者を発生させなかった。</p> <p>②コンプライアンスに基づき、利用者からの意見・要望には可能な限り対応できたと評価する。</p> <p>③園路灯タイマー設定や水道使用期間等の調整を継続し、可能な限り光熱水費の節減した。</p> <p>④園内各施設や市民団体との協議会、定期的な連絡により連携体制を継続した。</p> <p>⑤今年度は感染予防対策として、例年開催しているイベント(探訪ツアーなど)を中止したため、ホームページの活用により公園内の貴重な生き物の情報発信や提供のほか、季節や時期に合わせた植物管理等の環境整備を行うことで利用者に関心をもってもらう公園管理に努めた。</p> <p>⑥樹木や芝生の維持作業、菖蒲池・鴨々川、施設・モニュメントの清掃等を適時行い、景観や魅力の向上に努めた。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">基本方針に基づき、平等・公平かつ快適な利用環境を提供するなどの各種取り組みについては、適切に実施されたと判断します。今後も利用者の視点に立ち、快適性や魅力の向上につながるような工夫がなされることを期待します。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	基本方針に基づき、平等・公平かつ快適な利用環境を提供するなどの各種取り組みについては、適切に実施されたと判断します。今後も利用者の視点に立ち、快適性や魅力の向上につながるような工夫がなされることを期待します。			
A	B	C	D								
基本方針に基づき、平等・公平かつ快適な利用環境を提供するなどの各種取り組みについては、適切に実施されたと判断します。今後も利用者の視点に立ち、快適性や魅力の向上につながるような工夫がなされることを期待します。											

▽ 平等利用に係る方針等の策定と取組実績

▼「年齢や障がい、性別、主義・主張、思想・信条、民族や言語、社会的地位や身分の違い、その他不当な理由によって公園の平等利用が妨げられることのないよう、全スタッフに対する教育を徹底して、公園・施設の適切な管理運営を行う。」という方針を策定し、利用者との対話がどのような内容であっても真摯に聞き取ることを継続して取り組んだことにより、公園スタッフや利用者同士の利用方法等による大きな問題は発生しなかった。

・平等利用及び接遇に関して受付スタッフには適時教育を行い、共通意識のもとに遂行した。
・職員、受付スタッフは接遇資格を取得し、日常業務に役立て、また、他の施設で発生した苦情、要望をフィードバックし改善に努めた。
・朝礼時やミーティング時の注意喚起することで、現場作業スタッフも、より丁寧な利用者対応の意識向上に努めた。

適切に実施されています。利用者と接する機会の多い現場作業員については、接遇に対する意識の向上を進めて、適切な管理運営に努めてください。

▽ 地球温暖化対策及び環境配慮の推進

▼北海道環境マネジメントシステムスタンダード(HES)の認証を受けて構築しているEMSに基づき、環境改善活動の推進に努めた。
▼スタッフ全員に対して環境マネジメント研修を年1回実施し、月毎に結果数値を掲示、報告することで意識の向上を図った。
▼園路灯のタイマー設定時間の見直しと調整で節電に努めたほか、ごみ排出量、燃料費の節減に繋がった。
▼光熱水費の節減として、冬期間利用頻度の少ないトイレ5箇所を閉鎖した。また、通年開放トイレについて利用に支障がないことを確認したうえで口径を減径するなど固定費の圧縮を図った。
▼管理事務所で使用する事務用品は、可能な限りグリーン購入ガイドライン指定品を購入した。
▼植物系廃棄物の資源化について、園内で発生した落葉は収集して他公園の大規模施設にて堆肥化し、中島公園に再度還元した。また、園内で発生した剪定枝についてはチップ化し園路舗装材として再利用した。

・EMSの取り組みをスタッフへ教育し、月毎に結果を報告することで個人の意識を高めた。
・ごみ分別を徹底し、リサイクル可能なものの再利用に努めた。
・園内より発生する枝や落葉等の植物残渣については概ねリサイクルできた。今後も資源リサイクルを継続し、園内に還元したい。

適切に実施されています。トイレの冬期間閉鎖については、開放しているトイレの位置情報を掲示するなどして、利用者への配慮を引き続き行ってください。光熱水費の節減による取り組みで縮減した経費を、その他環境配慮の取り組みに活用し、好循環を図ってください。剪定枝や落葉等については、今後も継続してチップ化や堆肥化等資源リサイクルを行ってください。

▽ 管理運営組織の確立(責任者の配置、組織整備、従事者の確保・配置、人材育成)

▼統括管理責任者に公園管理運営経験20年以上のマネージャーを配置するとともに、統括管理責任者を補佐する者としてサブマネージャー2名(1名はボランティアコーディネーター兼務)を配置した。その指揮下に中島公園担当・豊平川緑地担当、受付担当スタッフを配置し、円滑な管理運営を遂行した。
▼職員の業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定めた。
▼作業・受付に従事するスタッフは、経験や継続性を考慮して採用し、維持管理業務の質の安定を保った。
▼当初の研修計画に基づき、職員研修、安全衛生教育、環境教育等を実施し、人材と組織の質の向上を図った。
▼作業に必要な資格は計画的にスタッフを受講させ、取得の後、作業に従事させた。
▼今年度の新規雇用者は2名であったが継続雇用者も含め安全作業研修や作業に必要な資格の取得を進め人材育成に努めた。

・管理体制を確立するとともに、各担当が適切に業務を遂行した。
・職員の業務分担、指揮命令系統、連絡系統等を定めた。
・作業、受付スタッフも経年の経験を生かしながら職務を自主的に遂行した。
・各種研修や資格取得講習を行うことでスタッフの安全意識向上につなげた。
・スタッフに作業資格を取得させることでモチベーションの向上と安全意識を高めた。
・新規スタッフも適切な指導と安全教育により事故を防止し、安全に業務を遂行したことにより、大きな労災事故の発生は無かったことは評価する。

今後も適正な人材育成に努めてください。また、研修や資格取得講習等を行い、安全意識を高めて下さい。

▽ 管理水準の維持向上に向けた取組

▼スタッフへの安全講習や作業教育、技能訓練等を実施することで、安全な業務執行体制を整えた。
▼スタッフからの作業に対する提案があればスタッフ全員で協議し、施設・機械の不調など連絡版を多用して作業コミュニケーションを頻繁にとるようにした。
▼利用者からの苦情・要望等についての情報共有、アンケート調査の実施及び分析を行い、利用者のニーズに対して可能な限り改善を行った。
▼他公園、施設での事故発生時には全スタッフ内で情報の共有とミーティングによる話し合いを行い、同様の事故が発生しないよう意識の共有を図った。

・作業のコミュニケーション活性化やベテラン作業スタッフの経験を還元することで、作業手法により草刈等の作業時間を軽減したほか、プロパー職員が適宜園内を確認し、進捗状況、仕上がりについて確認し、また改善を図った。
・利用者との対話やアンケート記載の意見、要望を真摯に受け取り、改善できるものは迅速に対応した結果、大きな苦情は無く、評価できる。
・他公園の事故情報を共有することで類似の事故回避に努めた。

作業時におけるコミュニケーションの活性化や熟練作業員のノウハウの蓄積を有効に活用されていることを評価します。これまで以上に、利用者の視点に立って、安全性はもとより快適性を向上させる取り組みがなされることを期待します。

▽ 第三者に対する委託業務等の管理(業務の適正確保、受託者への適切監督、履行確認)

▼以下の業務に関して、当協会の「契約事務取扱要綱」により、入札または見積り合わせを行い、適正に委託先を決定し実施した。

- ・管理事務所機械警備業務
- ・トイレ清掃業務
- ・トイレ維持管理業務
- ・一般事業系廃棄物処理
- ・産業廃棄物処理
- ・遊具保守点検業務
- ・イベント管理業務
- ・除雪業務
- ・管理事務所消防用設備点検
- ・豊平川緑地パークゴルフ場運営業務
- ・豊平川緑地パークゴルフ場輸送警備業務
- ・豊平川緑地上流地区門扉開閉業務
- ・豊平川緑地汲み取り業務

▼委託先から提出される業務工程表、着手届、終了・完了届、日報、月報、期報、点検報告書、点検・業務写真などにより適正に履行されていることを確認するとともに、諸法令・規則や公園内の安全管理等のルールやマナーを遵守するよう指導した。また、環境への負荷軽減について協力を求めた。

・第三者への委託については、要綱に従い、委託先の決定及び業務を実施し、履行状況も問題なく遂行できた。

適切に実施されています。委託業務については、実際に行われている作業に立ち会うなどして現場を確認するようにしてください。

・委託先からの提出書類により適正に履行されたことを確認した。また、委託先に対する利用者からの苦情等は無く、業務が問題無く実施したことを評価する。

▽ 札幌市及び関係機関との連絡調整(運営協議会等の開催)

▼中島公園・豊平川緑地(上流地区)運営協議会

開催回	協議・報告内容
第1回 3月3日	1 管理業務の実施状況 2 自主事業の実施状況 3 利用者の声(苦情、要望概要) 4 管理運営上の問題点、改善提案 5 その他協議を希望する事項
<協議会メンバー> 札幌市: 担当係長2名、担当職員3名 指定管理者:(緑化協会)担当課長、中島公園サブマネージャー、マルミプラス職員	

・今年度の主だった業務内容を報告、確認、課題の共有と改善策の情報・意見交換を行った。
・利用状況の変化による公園利用に関するルールの周知が課題となっている。
・新型コロナウイルス感染症による自主事業の中止等、管理運営に関することは今後の状況に沿って対応していくこととした。

▼「第15回ゆきあかりin中島公園」

開催回	協議・報告内容
第1回 12月10日 メール連絡	・新型コロナウイルスの感染拡大に伴い今年度の「ゆきあかり」イベントの開催可否について実行委員会メンバーにアンケートをとった。 ・1/10 集計の結果、縮小開催を決定。
第2回 1月10日 メール連絡	・規模を縮小により開催で決定した。
第3回 1月20日 メール連絡	・新型コロナウイルス感染者数の増加と感染拡大の防止のため中止した。 ・1/20時点での新型コロナウイルス感染者増加に伴い急遽中止の決定。
<p><実行委員会メンバー> 北海道立文学館、中島体育センター、札幌コンサートホールキタラ、札幌市豊平館、中島児童会館、札幌市青少年科学館天文台、豊水まちづくりセンター、札幌パークホテル、プレミアホテル中島公園札幌、渡辺淳一文学館、北海道演劇財団／シアターZO O、札幌彫刻美術館友の会、地域力UP↑実行委員会、札幌交響楽団、市民活動プラザ星園、NPO法人札幌シニアネット、中島公園管理事務所</p>	

▽ 財務(資金管理、現金の適正管理)

▼資金管理については、指定管理業務や自主事業等、公園ごとに区分している。札幌市監査事務局による監査が行われたが、内部監査や経理事務担当者の随時確認により、指摘事項はなかった。

▼当協会の規定に基づき、現金や金券類、預金通帳等の施錠管理や帳簿類の内部監査を年2回実施しているほか、公認会計士2名による外部監査を導入している。

▼現金等の取扱いに関しては、現金取扱規定を整備しており、管理体制の強化及び不祥事防止の取組みを行っている。

・毎年2月上旬に開催している地域共催イベントの「ゆきあかり」は12月から準備を進めていたが、市内の新型コロナウイルスの感染者数を考慮し、参加団体とメールにて協議を行い、当初は縮小での開催を検討した。

・1月中旬に入り感染状況の悪化に伴い他の施設で開催予定だったイベントが中止となったこともあり「ゆきあかり」も開催自体を中止とした。

・中止にあたっては各共催団体から理解を得るとともに公園HPにて告知を行い、混乱・苦情等はなかったことを評価する。

新型コロナウイルスの影響により、規模縮小や中止としたことは、感染拡大防止の観点から適切だったと判断します。

札幌市の検査・監査には適切に対応できた。

不正行為や事故発生の未然防止のため、複数名による現金等の確認を徹底した。

不正経理等はなく問題はない。

適切に実施されています。現金等については複数名による確認を徹底し、今後も、管理体制の強化と不祥事の防止に努めてください。

▽ 要望・苦情対応

▼要望・苦情が発生した場合、安易なものは迅速に対応し、協議が必要なものは札幌市に相談し、適切に処理した。

▼要望・苦情発生時の対応方法、経過、処置については、毎朝のスタッフミーティングで周知し、情報の共有を図った。

▼要望・苦情の件数

中島公園：要望9件、苦情4件

豊平川緑地：称賛1件、意見1件、要望9件、苦情10件

・今年度は新型コロナウイルスによる社会生活の変化に伴い利用者層に変化が生じたためか、他の利用者へ自粛や禁止を求める声が増えた。要望ごとに検討し、対応が必要な案件は札幌市に確認をとりつつ、看板の設置、巡回による声掛けを強化し、迅速に対応したことを評価する。

・野鳥などへの餌付け行為は減少傾向にあるが特定の人物の行為は依然として行われているため継続して説明を行った。

・自転車の駐輪禁止台数は減少傾向にあるがコロナに関連して自転車通勤が増えたことで運転マナーに対する苦情もあり、マナー啓発の看板を設置した。

・カラスについては見守りの説明を行い納得していただくとともに注意看板を営巣地付近に設置した。

・苦情に対しては可能な限り迅速に処理したことで、大きなトラブルにならず、適切な対応した。

寄せられた苦情・要望に対して、迅速・丁寧に対応を行っています。コロナ禍で苦情の内容など変化してきている中で、臨機応変に対応していることを評価します。

▽ 記録・モニタリング・報告・評価(記録、セルフモニタリングの実施、事業報告、札幌市の検査等への対応、自己評価の実施)

▼月報、四半期報、年報等の札幌市への報告書は、マネージャーによるセルフモニタリングを記載し、提出した。

▼札幌市業務検査を受け、適切に対応した。

▼アンケートについては設置式及びイベント時に中島公園、豊平川緑地ともに実施し、集計結果はスタッフで共有した。

・札幌市への報告書等は遅滞なく提出し、検査、照会なども適切に対応した。

適切に実施されています。

(2)労働関係法令遵守、雇用環境維持向上	▽ 労働関係法令遵守、雇用環境維持向上(事故の有無などの安全衛生面を含む)		A B C D
	<p>▼スタッフの雇用に関して、労働基準法、最低賃金法、労働安全衛生法、労働者災害補償保険法、健康保険法・厚生年金保険法、雇用保険法、労働契約法、男女雇用機会均等法、次世代育成支援対策推進法、女性活躍推進法、育児休業・介護休業等に関する法律、労働保険の保険料の徴収等に関する法律、その他関連する法令等に基づき、主として以下のような届出・対応等を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全てのスタッフに対し、北海道最低賃金889円(令和3年10月1日発効)以上の時給を支給した。 ・施設で働く職員に対し、時間外労働・休日労働及び深夜残業をさせた場合、それぞれ法定割合以上の割増賃金を支払った。 ・就業規則・要綱の改正を行い、札幌中央労働基準監督署に適切に届け出た。 ・全スタッフの就業時間や休日等について、労働基準法を遵守した。 ・スタッフに時間外労働又は休日労働をさせるにあたり、書面による労使協定(36協定)により必要な定めをし、札幌中央労働基準監督署に届け出た。 ・全てのスタッフを労災保険適用とし、条件を満たすスタッフを雇用保険に加入させた。 ・労働保険料等算定基礎賃金等の報告を北海道労働局へ提出し、労働保険料を納付した。 ・スタッフの勤務形態、家族状況等に応じて健康保険・年金保険資格を取得するよう、適切に届け出を行った。 ・年1回の定期健康診断及びストレスチェックを実施した。 ・短時間雇用管理者を選任し、北海道労働局へ届け出た。 ・有期雇用契約者のうち、無期転換申込権が発生した者に対して周知し、希望の申し込みを随時受け付けた。 ・次世代法及び女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画を公開・周知した。 ・女性活躍推進法に基づく認定制度「えるぼし」において、女性の活躍推進に関する状況等が優良な団体として「認定段階3」を受けたことを周知した。 ・安全衛生委員会を設置し、毎月1回、新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園の担当課長がリモートワーク等により出席して委員会を開催し、職場の安全確保及び健康障害の防止に係る議題について検討し、その結果を各公園・施設のマネージャーを通してスタッフに周知して、健全な職場環境の実現に努めた。 ・維持管理作業従事者を対象に、作業における安全確保や機械の取扱いに関する講習を実施した。 ・ワーク・ライフ・バランスの実現に向けて、育児休業等の取得奨励、職場内コミュニケーションの活性化、有給休暇取得の奨励、ノー残業デーの設定などの取組みを行った。 ・公的資格の取得支援、接遇や安全・技術等に関する内部研修の実施、優秀なスタッフや高齢者の継続雇用など、雇用環境の整備により、市民サービスの向上等に結びつく取組みを行った。 ・第三者への委託業務について、受託者に当該業務従事者の労働環境に関わる情報提供を求めた。 	<ul style="list-style-type: none"> ・指定管理施設の現場と本部事務局との連絡調整を密にするとともに、関係機関への必要な届出を迅速かつ確実に行うなど、労働関係法令を遵守し、すべての関係手続きについて適切に対応できた。 ・当団体での労働災害発生ゼロを目指して、毎朝のKY活動、ヒヤリハット事例の共有、安全大会の開催(新型コロナウイルス感染拡大防止の為、各公園単位で開催)、安全講習の実施等に取り組んだ。 ・事故が発生した際には、安全衛生委員会において、原因検証と再発防止の検討を実施した。 ・安全な職場環境の実現と、スタッフの雇用環境の向上を進めるなかで、市民サービスの向上につなげることができた。 	適切に実施されています。よりよい市民サービスができるように、引き続き労働環境の向上に努めてください。

▼正規職員を新たに雇用する際、現在の非正規職員から希望者を募り、内部登用試験を実施した結果、非正規職員1名を正規職員に転換した。

▼中島公園 1件(スズメバチ刺傷1件)

発生年月日	被災内容	
2021/8/8	左上腕刺傷(スズメバチ被害)	
事故状況		
園内香りの広場外周の林床での作業前に、スズメバチの巣などの状況確認作業中、飛来したハチに左上腕を刺された。		
年齢(被災時)	採用年度、形態	療養状況
65歳	初雇用R3 短期	休業せず

(3)施設・設備等の維持管理業務

▽ 総括的事項(利用者の安全確保、市民サービス向上への配慮、連絡体制確保、保険加入)

▼管理事務所でのコロナ感染拡大防止のため、職員のマスクの着用、体温測定表の記載、体調管理、昼休憩時間の変更等を実施した。また、事務所受付窓口にはビニールシート、空気清浄機、加湿器を設置するなど対策を行った。

▼作業時の利用者安全については、セーフティコーンや作業表示看板による周知及び注意喚起を行い、枝折れ箇所や強風による倒木、冬期間の菖蒲池などの危険箇所にはロープやセーフティコーンにより作業区域を囲うなど安全措置を行った。

▼作業車両で園内を走行する際は回転灯やハザード灯の点灯、時速15km以下での走行を遵守し利用者の安全に努めた。

▼カラスの繁殖期や自転車走行、ドローン使用等の注意喚起看板を各所に設置し対応した。

▼市民サービスの一環として、公衆トイレ開放期間の延長や自販機設置、オリジナル公園マップの配布などを行った。

▼事故、災害時の発生に迅速に対応するため、緊急時連絡体制の確認等を行った。

▼拾得物の取り扱いについては、遺失物法に基づいた対応マニュアルに則し、管理事務所にて一時保管し、拾得物ファイルに記帳後、貴重品等は警察へ届け出た。

▼損害賠償責任保険は仕様に適合したものに加入した。

・作業時の利用者への安全対策は作業員研修で指示し、作業による大きな労災事故の発生はなかった。

・利用者の安全を最優先に考え、園内スタッフへの安全教育を徹底した。

・過年度の事故事例を検証し、利用者及びスタッフへの安全対策として、蜂の巣の発見や不陸に注視し同様の事故の再発に努めた。

・市民サービスの向上として、園内樹木マップを継続して作成し、配布している。

・園内各施設間の連携はとれており、緊急時の対応もスムーズに行うことができた。

A	B	C	D
安全確認については、複数のスタッフによる点検などにより、客観的な判断ができるように心がけ未然に事故を防止できるように努めてください。また、災害等、緊急時には迅速に対応できるよう努めて下さい。			

▽ 施設・設備等の維持管理(清掃、警備、保守点検、修繕、備品管理、駐車場管理、緑地管理等)

[中島公園]

▼毎日の巡視、清掃を行い、利用者が不快にならないよう努めた。

▼園地管理については安心・安全を最優先事項とし、魅力的な公園の景観づくりを意識して植物管理、施設管理を行った。

▼強風等の荒天時には倒木や折れ枝等の危険要因を巡視にて確認し、枯損木等を発見した際は可能な限り除去等の安全措置に努めた。

▼樹木・花木類の剪定等の管理については、樹木医や造園経験者等の専門家に指導、助言を仰ぎ、適切に管理した。

▼遊具は専門業者に精密点検を委託し、併せて日常の巡視時に自主点検を実施し、危険箇所を発見次第対処することで事故防止に努めた。

▼通常の園内清掃業務の他に施設(四阿、デッキ等)清掃を週1回程度、秋季は適時実施し、修景施設の美化に努めた。

▼園地内の陥没、不陸箇所は舗装、穴埋めを施し利用者の事故防止に努めた。

▼イベントは新型コロナウイルス感染拡大防止として感染対策(マスク着用、手指の消毒、検温等)を取りつつ開催し、イベントによる新規感染者は無かった。

▼例年中島公園を会場とした「さっぽろ祭り」の露店販売については新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止となった。

▼東京オリンピックのマラソンコースに豊水通りが設定されていたため、開催当日2日間は札幌市と連携し、早朝の園内巡視、清掃を実施した。

・強風等の対応で突発的な作業が生じるがあったが、事故なく処理することができた。

・経年劣化が見られる施設、設置物について、修繕計画を立てて札幌市へ報告した。簡易なものは迅速に修繕し、利用者の安全を徹底した。

・ベンチ等の休憩施設の清掃作業に関し、前年度に引き続き清掃頻度を高め景観やサービスの向上につなげた。

適切に実施されています。利用者への影響を踏まえ修繕の優先順位を付けて、実施するようにしてください。

ベンチ等の休憩施設の清掃作業に関し、清掃頻度を高めていたの で、引き続き景観やサービスの向上に努めて下さい。

[豊平川緑地(上流地区)]

▼新型コロナウイルス感染拡大による緊急事態宣言、まん延防止の中での施設開放となったが、施設開放後は感染対策を取りつつ営業を行い利用者及び運営スタッフから感染者はでなかった。

▼今年度も新型コロナウイルス感染拡大防止のため、豊平川河川敷でのバーベキューについては札幌市、河川事務所、指定管理者で協力して、自粛を求める巡回警備を実施し対策を行った。

▼緑地区域は毎日の巡視、清掃を行い、施設設備を点検することで利用者が不快、または事故防止に努めた。

▼遊具は専門業者に精密点検を委託し、併せて日常の巡視時に自主点検を実施し、適切に管理した。

▼南7条、南大橋コースの有料パークゴルフ場は緊急事態宣言、まん延防止の中止期間も芝刈り等のコース整備を行い質の向上に努めた。開放後は両コースとも芝刈や補修、灌水を定期的に行い、芝生の生育状態を良好に保つように努めた。また、コース設備の適宜修繕やフェアウエーの強雑草の除草を行い利用者へのサービス向上を図った。

▼南22条パークゴルフ場(無料)は、芝の刈込回数を多くし、良好なコースコンディションの維持に努めた。

▼南22条野球場及び少年野球場は、利用中止期間中も常に整備を行い、開放後に良好なグラウンドコンディションを提供できるように努めた。施設の劣化は適宜、修繕を行った。

▼令和3年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のためにウォーターガーデン(南12条徒渉池除く)の開放を中止とした(一部遊具は安全確認後開放)。ただし、例年採用していた受付・維持管理スタッフについては予定通り雇用し、施設整備及び豊平川緑地の維持管理に従事し、品質の向上を図った。ウォーターガーデンの営業は行えなかったが、施設・作業の安全管理に努め事故、トラブルなく豊平川緑地を利用していただいた。

▼テニスコート(無料)は緊急事態宣言、まん延防止の中止期間はネットを取り外し閉鎖状態とした。宣言解除後はコート表面やネット状態の確認を毎日の巡視時に行い、利用者の安全と施設の保全に努めた。

▼冬期間も適時巡視を行い、必要に応じ雪下ろし作業の実施し、積雪による施設の破損防止及び施設の確認を行った。

・緊急事態宣下等による閉鎖期間中も有料・無料の運動施設の維持管理を行い、開放後に良好な状態を利用者に提供することができた。

・パークゴルフ場は感染対策をとった上で営業を行い、利用者のニーズを把握し、対応可能なものは実施することで、サービス向上を図った。

・全野球場は定期的に草刈や除草、グラウンド整備を行うことで利用者が快適に使用できるよう努めたほか、降雨後の排水整備も可能な限り実施することで、利用者からの苦情等がなかったことは評価できる。

・ウォーターガーデンは中止となったが、整備やポンプの試運転など施設の破損を防止する維持管理に努めた。

・施設の破損に関して軽微なものは早急に修理・対応を行い、事故発生の未然防止に努めた。

パークゴルフ場や野球場の管理が良好に行われています。

パークゴルフ場についても、感染症対策を行った上で運営を行っており、今後もコロナ対策や利用者のニーズを踏まえた対応を行って下さい。

また、ウォーターガーデンが中止となった中で、整備やポンプ試運転など、施設の維持管理に努めたことを評価します。

▽ 防災

- ▼管理事務所、各パークゴルフ場受付所にAEDを配置した。
- ▼全スタッフによる消防訓練を実施し、消火器の正しい使用方法や火災発生時の避難方法について受講した。
- ▼災害時の緊急時連絡網を事務所内に掲示し、全スタッフに周知した。
- ▼中島公園地域コミュニティ推進協議会において、イベントの開催情報や緊急時連絡網を確認し、災害時等のスムーズな連絡体制を構築した。
- ▼豊平川増水時対策として、設置物撤去に向けた施設点検を実施した。また、円滑な施設撤去のため、増水時の役割分担や体制を確認した。
- ▼新型コロナウイルス感染予防に対する取り組みを実施した。

- ・スタッフ全員に教育訓練や消防訓練を実施し、防災への意識を高めるとともに非常時体制の確認を行った。
- ・地域連携体制連絡網の確認等の防災措置体制を再確認した。
- ・新型コロナウイルス対策の取り組みを以下の通り実施した。また、公園スタッフから1人も感染者が出なかったことは評価する。
- ①スタッフのマスク着用、手洗い、うがいを徹底
- ②毎朝、スタッフは検温を実施し、体温37.5℃以上、咳が止まらないなどの体調不良者は出勤を禁止
- ③管理事務所内の換気を定期的に行い、テーブル・椅子等のアルコール消毒を実施
- ④管理事務所・受付所にアルコール消毒液を配置
- ⑤来園者向けにソーシャルディスタンスの掲示看板やホームページによる新型コロナウイルス感染症に伴う公園利用についての協力願いの告知
- ・他の人と距離をあけて利用
- ・すいた時間、場所を選び、混んでいるときの利用自粛
- ・マスク着用
- ・利用後の手洗い及びうがい実施
- ・短時間のご利用の協力願ひ

適切に実施されています。

(4)事業の計画・実施業務	▽ 中島公園・豊平川緑地(上流地区)に関する学習機会の提供業務		A B C D
	<p>[中島公園] 実施 ▼青空画廊(60名) ▼スノーシューレンタル(1/4~3/6)冬季における公園利用者へのレクリエーション提供(延べ124件)</p> <p>中止(天候不良) ▼都会の野鳥観察会(12/18)園内に飛来する野鳥の観察会</p> <p>中止(新型コロナによる感染拡大予防及び関係者の活動自粛等による理由) ▼キッズガーデン(地域の子供達との体験農園) ▼なかじま桜まつり ▼ワンデーマーチ(中央区4公園協働) ▼ノルディックウォーク体験会 ▼鴨々川いきもの観察会 ▼中島公園彫刻清掃体験 ▼日本庭園茶会・野点 ▼NAKAJIMAキャンドルナイト ▼見どころ探訪ツアー(10/3)中島公園の歴史と魅力を訴求するためのガイドツアー ▼第15回ゆきあかりin中島公園</p> <p>[豊平川緑地(上流地区)] ▼パークゴルフ交流大会(9月)パークゴルフ場の利用促進を図るための大会<新型コロナ感染拡大防止により中止> ▼ラストコールパークゴルフ大会(10/24)シーズン終了前の謝恩大会<参加116名></p>	<p>・令和3年度は新型コロナウイルスの感染拡大予防及び関係団体の活動自粛などにより計画していた多くのイベントを中止とした。開催したものは感染対策をとりつつ実施し、新規感染者が出なかった事を評価する。</p> <p>・例年開催のパークゴルフ大会について9月予定分は新型コロナの感染拡大防止に伴い中止としたが、10月開催の回は天候にも恵まれ参加者から好評を得て事故なく終了したことを評価する。</p>	<p>新型コロナウイルスの感染状況をふまえたイベントの開催可否の判断については適切だったと考えられる。 令和3年度は新型コロナウイルスの感染が一気に拡大したことなどから、中止を余儀なくされ、活動が減ってしまったが、今後は野外で少人数でできる学習機会を提供する等、状況に応じてイベントの内容を検討して努めて下さい。</p>

▽ マナー向上に関する情報収集及び提供業務

- ▼新型コロナウイルスの感染拡大に伴い通勤時間の自転車が
増え、それに伴い危険と思われる運転が散見される
ようになったためマナー向上を求める看板を設置
した。
- ▼公園利用マナーについて、野生動物への餌付け
や魚釣り、ドローン使用、自転車のスピード走行につ
いて注意看板を掲示し、園内でそれらの行為を見か
けた際は、直接注意を呼びかけた。
- ▼犬の散歩時のマナーに関して、注意看板の掲示と
違反行為を見かけた際に声掛け、注意を継続して
行った。
- ▼地下鉄中島公園駅1番口横に駐輪禁止表示物を
設置したことで、駐輪自転車はほとんどない状態と
なった。
- ▼地下鉄中島公園駅3番口周辺の駐輪自転車につ
いては、継続的に駐輪禁止コーンや表示物の設置
で正規の常設駐輪場へ移動するようにした。巡回、
注意看板の常設により、駐輪自転車は減少してい
る。

- ・全体としては、新
型コロナウイルスの
感染対策として、屋
外レクリエーション
の場として公園を利
用する人が増えた
こともあり、利用者
同士のトラブル回避
のため、声かけや
マナー向上に努め
たことで大きなトラ
ブル等は回避でき
た。
- ・犬のマナーに関し
ても年々良くなって
おり、効果が上がっ
ていると判断し、評
価する。
- ・駐輪問題に関して
は、注意看板の設
置と自転車整理を
適時行うことで、例
年より状況が改善
されたと判断し、評
価する。
- ・自転車の走行マ
ナーに関しては、注
意看板の設置を行
い、今年度は自転
車による事故が発
生しなかったことを
評価する。

適切に実施されて
います。マナーの
改善には、時間を
要するが、根気強
く啓発を続けるこ
とが大切だと感じ
ます。引き続き、
啓発と周知に努
めてください。

▽ 市民の自主活動及び交流の支援業務

- ▼今年度も市民団体や近隣住民等の個人ボラン
ティアによる清掃作業の多くが中止となったが関係
は維持し次回活動への協力体制を築いた。
- ▼植物ボランティアとして園内で活動するフローレス
の会、モンタナマツの会と良好なコミュニケーションを
築きながら新型コロナウイルスの感染拡大予防に努めつつ
緑化活動への支援を行った。
- ▼夏期間の清掃活動を主とする遺愛女子ボラン
ティア同好会に対しても、用具貸し出しやゴミ回収などの
支援を行った。
- ▼彫刻清掃イベントを主とする彫刻美術館友の会と
は連携体制を継続した。今年度も新型コロナウイルスの影響
で子供たちとの協同作業は行わなかったが、公園の
魅力アップにつながるよう取り組みを進めた。

- ・ボランティア団体
や市民活動を誘致
することで地域との
関わりを強化する
とともに、園内活動
の活性化につなげ
た。
- ・ボランティアの植
物育成活動、植栽
計画などをサポート
し、自立したボラン
ティアの育成を行
ったことを評価す
る。
- ・定期的に活動して
いるボランティア団
体の高齢化が問題
となっているが、新
規の申し込みも
徐々に増えている。

適切に実施されて
います。市民活動
の場として、大い
に活用されるよう
に支援を続け、地
域とのつながりを
保てるように努め
てください。

▽ 園芸等に関する相談業務

- ▼該当業務なし

(5)施設利用に関する業務

▽ 利用件数等

		R2実績	R3計画	R3実績
南22条 野球場	件数(件)	415	—	179
	人数(人)			
	稼働率(%)	15	—	13
パークゴ ルフ場	件数(件)			
	人数(人)	24,675	—	13,630
	稼働率(%)			

	R2実績	R3計画	R3実績
イベント	60		39
学校行事	14		36
その他	314		495

▽ 不承認等件数

- ▼中島公園 減免18件
- ▼豊平川緑地 減免13件
- ▼[南22条野球場] 減免0件、還付38件
- ▼[パークゴルフ場] 減免1,425件、還付0件

▽ 利用促進の取組

- [南22条野球場]
- ▼塁ベースやラインカー、整備用道具などの無料貸出を行い利便性向上に努めた。
 - ▼体育の日は利用料金を無料とし、利用者サービスにて利用促進を図った。

・有料パークゴルフ場、南22条野球場は新型コロナウイルスの感染拡大防止に伴い、緊急事態宣言、まん延防止の中での営業となった。解除後も利用件数が伸びなかったがグラウンド、コースコンディション維持に努めた。特に今年度は夏場は猛暑と乾燥により芝生の水枯れが進行したが刈り高や灌水を適切に行うことで早期に回復することが出来た。

・受付では職員のマスクの装着、消毒液の設置等感染対策をとりながら営業を行い利用者、職員から新規感染者の発生はなかった。

・豊平川緑地パークゴルフ場及び南22条野球場は新型コロナウイルスの影響により緊急事態宣言、まん延防止措置の影響もあり、目標金額には達しなかった。

・目標の利用料金収入合計11,820,000円に対して4,288,220円と達成率36.2%となった。

[南22条野球場]

- ・用具貸し出しは利用者から好評を得た。

A	B	C	D
利用件数が減少しているが、新型コロナウイルス感染拡大防止策として施設閉鎖したことが要因であり、やむを得ないと判断する。			

適切に実施されています。

	<p>[パークゴルフ場] ▼1日券、午前券、午後券の設定は継続し、利用者サービスにて利用促進の向上を図った。 ▼パークゴルフの貸しクラブを用意し、家族連れや初心者でも気軽に楽しめるよう利便の向上に努めた。 ▼下記サービスDAYを設け、利用者サービス、利用促進を図った。 ・体育の日、パークの日(8月9日)は無料 ・こどもの日は中学生以下無料 ・敬老の日は高齢者(65歳以上)無料 ▼例年開催していた緑化協会主催のパークゴルフ大会は新型コロナウイルス感染状況を鑑みて今年度も中止とした。 ▼シーズン終了期に謝恩大会としてラストコール大会を感染対策と図り開催した。 ▼ポイントカード制を継続した。 ▼清涼飲料水の販売を実施した。</p>	<p>[パークゴルフ場] ・券種設定は利用者から好評を得た。 ・貸しクラブは使用ごとに消毒を行うなど感染対策を図り実施した。 ・パークゴルフ大会の例年開催が定着している。また、今後も開催日について周辺施設の開催情報を調査し、より参加しやすい環境を用意したい。</p>	<p>利用券の設定や貸しクラブの用意など利便の向上に努めています。今後も利用者増につながるよう努めてください。</p>								
(6)付随業務	<p>▽ 広報業務 ▼新型コロナウイルス感染防止対策に関する公園施設の対応を迅速かつ正確に利用者へ伝えることを目的として広報を行い、施設閉鎖情報や感染防止対策の発信、利用者の感染防止を考慮した取り組みに努めた。 ▼インターネットを効果的に活用し、リアルタイムな情報発信に努めた。 ・公園ホームページについては、令和3年度も春と冬の大きなイベントが中止となることが予想され前年度より更に閲覧数の減少の懸念があったため、春の開花状況や園内状況についての情報更新の頻度を増回した効果もあり、増加となった。 アクセス数は104,047件となり、令和2年度比77,966件に対し、+25,168件(133.4%)の閲覧数となった。 ・メールフォームの活用することで公式ホームページ内のメールフォームから来る問合せに即時に対応した。 ▼有志の市民が管理する公園情報ホームページとリンクを張り、相互に公園情報を発信した。 ▼園内の他施設のイベント情報(フォトコンテスト)について公園の掲示板活用による周知、情報共有による管理事務での案内を行った。 ▼市内情報誌への掲載依頼を活用し、中島公園のPRに努めた。 ▼公園ホームページについてのウェブアクセシビリティ研修を担当職員対象に実施した。また取組確認・評価表を、令和4年3月28日に公開した。</p>	<p>・ホームページにおいては、コロナ対策含め、利用者が安心して来園できるよう、公園施設における感染防止対策に関する情報発信をこまめに継続したことや、また季節ごとの開花状況やイベント情報、施設状況等を随時掲載し、中島公園・豊平川緑地(上流地区)の情報をリアルタイムに発信することでアクセス数向上に努めた。結果としては増数となり取り組みは効果があったと評価できる。 ・広報媒体や新聞社、広告代理店等、公園PRに活用できるものとの連携を継続し、公園の魅力や事業等を周知し、開催される注目度の高いイベントに関し指定管理者主催共催に関わらず情報を発信できるよう園内の団体と連携をとり、広報活動に努めた。 ・公園管理や札幌の自然に対する公園の魅力発信や公園管理への理解を促した。</p>	<table border="1"> <thead> <tr> <th>A</th> <th>B</th> <th>C</th> <th>D</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td colspan="4">適切に実施されています。注意事項やお知らせなど、季節に応じた情報を掲載することで、利便性向上につながっています。</td> </tr> </tbody> </table>	A	B	C	D	適切に実施されています。注意事項やお知らせなど、季節に応じた情報を掲載することで、利便性向上につながっています。			
A	B	C	D								
適切に実施されています。注意事項やお知らせなど、季節に応じた情報を掲載することで、利便性向上につながっています。											

▽ 引継ぎ業務
 ▼前回から継続指定を受けており、引継ぎ業務はない。

2 自主事業その他

▽ 自主事業

▼近隣の中島中学校と共同の授業として、青空画廊(ボート桟橋フェンスに絵画の展示)を行い、一般の来園者にも楽しんでいただいた。
 ▼中島公園4か所に自動販売機を設置し、ボート乗り場で定期的な移動販売車営業を行った。
 ▼冬季には管理事務所にてスノーシューの貸し出しを実施し、124件の利用があった。
 ▼豊平川緑地においては、パークゴルフ場でのクラブのレンタル事業の他、自動販売機が設置できないため、清涼飲料水の販売を行い、熱中症対策も含めたサービスの向上を図った。

・中島公園は、本年度も新型コロナウイルスの影響によって大きなイベントを開催できなかったが、今後も園内その他団体との協働イベントを充実させ、地域の活性化につなげたい。また、利用者サービスの更なる向上を目指し、利用者からのニーズや他団体が行っている事業のノウハウを参考に、今後の事業に活用したい。
 ・豊平川緑地における自主事業が少ないため、野球場やテニスコート、ウォーターガーデンを活用した新規のイベントを企画し、集客増加につなげたい。

A	B	C	D
コロナ禍の中、スノーシュー貸し出しやパークゴルフ場でのクラブのレンタルなど、個人でできる活動に関する自主事業を行ったことを評価します。 新型コロナウイルスの感染拡大防止を図りながら、利用者のニーズを踏まえ、小規模な自主事業を工夫して実施して下さい。			

▽ 市内企業等の活用、福祉施策への配慮等

▼前記の「第三者に対する委託業務等の管理」については、札幌市内企業を優先して発注した。
 ▼市内企業より購入する事務用品等は、グリーン購入法適合品を選定するようした。

・委託業務はすべて市内企業のみ活用した。
 ・物品・資材等の購入は、市内企業を積極的に活用した。

適切に実施されています。

3 利用者の満足度

▽ 利用者アンケートの結果

実施方法 [中島公園・豊平川緑地]
 4月～翌年3月まで園内にて設置型のアンケート調査を行った(50件)。例年イベント時に実施していた対面アンケートはコロナ禍を考慮し見送った。
 [満足度の目標値]
 満足度については、札幌市の要求水準より+5%を目標値に設定した。

結果概要 [中島公園・豊平川緑地]
 ▼公園の総合満足度93.0% (目標値75%)
 ▼接遇態度に関する満足度：69.0% (目標値85%)
 ▼来園頻度は週1回以上が62.0%と半数以上の方が頻繁に来園し、コロナ禍においても日常的に公園を利用されている方が多いと判断する。
 ▼交通手段は徒歩、自転車で84.0%と半数以上の方が近隣の方が多いと判断する。
 ▼利用年齢層は10代から65歳以上までまんべんなく利用されており、今年度はファミリー層、シニア層の日常利用が増えた結果と判断する。

・前年度に続き、今年度もサンプリング数が少なかったが総合満足度が93%と目標値(75%)を大きく上回ったことを評価する。なお、2021年10月9日土曜日の北海道新聞朝刊にある読者の声で中島公園の手入れについての称賛された記事が掲載されたことは公園スタッフ一同の励みとなった。
 ・接遇満足度はイベントの中止によりサンプリングができなく公園スタッフと接する機会がほとんどない影響もあり、普通が3割弱あり、また無回答も多かったことから、接遇態度の数値69%にとどまり目標値(85%)に達しなかった。ただ、接遇に関しての苦情やご意見は無いことから、引き続き利用者に対して真摯な接客対応を心掛け、今後も幅広い意見の集約と更なる改善を図り目標を達成する。

A	B	C	D
接遇満足度において要求水準の未達成があったが、自主事業等の中止による接遇機会の減少など、新型コロナウイルス感染拡大の影響が大きいものと推察します。また、公園満足度が93%と要求水準よりも10ポイント以上高いことから、指定管理者による相当な努力があったものと判断します。以上より、一定程度の水準が満たされたものとして評価いたしますが、次年度は要求水準の達成を目指し、より適切な対応を心掛けてください。			

<p>利用者からの意見・要望とその対応</p>	<p>[中島公園] 【苦情】犬を放している人がいる。 【対応】声掛けし繋いでもらった。 【苦情】カモやカラスに餌をやっている人がいる。 【対応】餌やり禁止の看板を設置したほか、発見時には行わないよう協力を求めている。 【苦情】園内でカラスに襲われる。 【対応】該当エリアの封鎖及び注意看板を設置した。</p>	<p>・コロナ過の影響もあり、公園利用者が増えたが、犬の放し飼い、野鳥への餌やりに関する意見・苦情は一定数は頂いたものの維持管理に関する大きな意見、苦情は無かったことは評価できる。今後も犬の放し飼い、野鳥への餌やり等の行為については、声掛け、看板の設置等を実施し、マナーの改善を図る。また、これ以外にも対応可能な案件については迅速に改善措置をとり、市民対応の向上に努め、意見や要望は管理運営の活用とする。</p>	<p>様々な要望や意見について、適切に対応がされています。日ごろから、声かけを行い根気強くコミュニケーションを取り、理解を求めることで成果は出てくると考えます。利用者からの意見や要望をふまえ、管理運営の改善を図って下さい。</p>
	<p>[豊平川緑地(上流地区)] 【苦情】犬を放している人がいる。 【対応】声掛けし繋いでもらった。</p>	<p>・コロナ禍において河川敷の利用が増えたことに対し迅速に対応し大きな事故等にならなかったことを評価する。 ・野球場や仮設トイレ等の施設の故障、破損には可能な限り早急に対応したことを評価する。 ・今年度もウォーターガーデン(南12条徒渉池除く)の開放を中止としたが遊具も含め施設の巡視、点検を行い事故・苦情がなかったことを評価する。 ・今年度はコロナ禍による施設休止期間中も含めパークゴルフ場の管理の質を高め、要望にも迅速に対応した結果、利用者から施設、コース管理に対して改善されたと称賛をいただいたことを評価する。</p>	<p>要望に対しては、適切に対応されています。維持管理する中で、工夫できるものは工夫して、快適に施設が利用できるように努めてください。</p>

4 収支状況

▽ 収支 (千円)

項目	R3計画	R3決算	差
収入	100,578	89,248	▲ 11,330
指定管理業務収入	98,357	87,046	▲ 11,311
指定管理費	86,818	82,593	▲ 4,225
利用料金	11,539	4,288	▲ 7,251
その他	0	165	165
自主事業収入	2,221	2,202	▲ 19
支出	100,578	88,367	▲ 12,211
指定管理業務支出	99,617	87,174	▲ 12,443
自主事業支出	961	1,193	232
収入-支出	0	881	881
利益還元	0	0	0
法人税等	0	132	132
純利益	0	749	749

▽ 説明

- ▼ 指定管理費収入は、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定書の改定協定書(その3)」による9,682千円の減額、「札幌市都市公園の維持管理に関する協定における新型コロナウイルス感染症対策に関する確認書」による5,457千円の増額があり、結果として4,225千円の減となった。
- ▼ 利用料金収入は、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月3日から7月11日、8月30日から9月30日の期間に有料施設を閉鎖したこと、その後もコロナ禍の影響により施設利用が低調となったため、計画より7,251千円の減となった。
- ▼ 自主事業については、収入、支出ともに計画と大きな増減はなかった。
- ▼ 指定管理業務支出は、さっぽろ祭りの中止など委託費の減額により、計画より12,443千円の減となった。
- ▼ 利益還元については、公益法人の特質上、収益の約半分を繰り入れている。

新型コロナウイルス感染症対策のための施設閉鎖や、イベントの中止などで、収支の変動が大きくなった。収入の減額に併せて、経費の削減を図り、赤字を回避することができた。引き続き経費の削減と効率的な管理により収支の改善を図っていく。

A	B	C	D
新型コロナウイルス感染症対策のため、収入が大きく減った中で、経費の削減を図ったことについては評価する。自主事業については工夫しながら実施していただきますようお願いいたします。			

<確認項目> ※評価項目ではありません。

▽ 安定経営能力の維持

- ▼ 当コンソーシアムの代表団体である札幌市公園緑化協会の財務状況等は、令和3年度、赤字決算になる見込みはなく、運営安定化積立資産の留保金もあるため、安定経営能力に問題はない。また、他の構成企業についても、前年度から大きな変化はなく、安定経営能力に問題はない。

適	不適

▽ 個人情報保護条例、情報公開条例、行政手続条例、オンブズマン条例及び暴力団の排除の推進に関する条例への対応	適	不適

▼各条例の規定に則り、全て適切に対応した。
▼情報公開請求はなかった。
▼当公園の管理等に係るオンブズマンの実地調査はなかった。
▼公園利用者に対する告知として、暴力団活動や暴力団の資金源となる活動に公園を使用できない旨の文書を園内に掲示した。
▼物品購入や業務の委託等に際して、暴力団員や暴力団関係事業者を相手方としないよう徹底した。

III 総合評価

【指定管理者の自己評価】	
総合評価	来年度以降の重点取組事項
<p>[中島公園]</p> <p>▼園内維持管理は作業計画に基づき、計画通りに作業を遂行した。</p> <p>▼公園スタッフの安全教育行い、作業従事者の労災事故はなかった。</p> <p>▼コロナ禍により平日の公園利用者が増えたが過去の類似事故の経験を踏まえ対策を行ったことで、大きな事件、事故はなかった。</p> <p>▼公園施設の危険箇所は日常の巡視、清掃時に確認し、未然の事故防止に努めた結果、事故の発生はなかった。</p> <p>▼園内からの排出された枝や落葉は処理能力を持つ他公園にて堆肥化し、再び中島公園内に還元することで効率的な植物リサイクルを進めた。</p> <p>▼円山動物園でゾウの糞を発酵させたゾウ堆肥を公園のイベント用花壇に使用し良好な成果であったこともあり、今後も共同活動として園内での使用を推進する。</p> <p>▼地下鉄中島公園駅出入口周辺の駐輪自転車については、札幌市交通局との連携で不法駐輪に対応した。</p> <p>▼コロナ過で学校、市民団体の活動は中止もしくは縮小となったが、ボランティア団体は活動の場として感染対策をとりながら実施し、活用されている。(感染者の報告は無し)</p> <p>▼自主事業イベントに関しては、今年度も新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止としたが、関係団体、人物と関係を維持し、次年度の開催を目指しつつ連携を強めている。</p> <p>▼園内の芝生管理及び花木を中心とした樹木管理に注力し、適正な管理を行ったほか、園内の危険木処理、施設改修を札幌市に行っていた。</p> <p>▼日本庭園の外柵などの設置を直営にて実施し、施設価値を高めることが出来た。</p> <p>▼今年度は8月のオリンピック開催に伴い、札幌市と打ち合わせを行い、豊水通側の樹木の枝処理や大会当日の早朝の巡回や清掃に対応したことで公園としては問題無く終了した。</p>	<p>[中島公園]</p> <p>▼園内で腐朽が見られる樹木、ヤナギ、ポプラ、シンジュ等強風による倒木被害の高い樹木においては、次年度も引き続き剪定や伐採などの樹木計画を継続し、適切に処置したい。</p> <p>▼サクラ、カエデなどに衰弱木が多く見られることから、計画的な更新植栽を進めていきたい。</p> <p>▼芝の生育状況を確認し、エリアごとの管理レベルを設定し、育成の悪い箇所は施肥・張芝等で回復に努める。</p> <p>▼施設や遊具等の老朽化、腐朽・劣化、破損が見られるものに関しては適宜対応し、緊急を要する施設等は、使用中止や修繕を迅速に対応し、事故防止に努め、利用者が安全・安心して利用できる環境をつくる。</p> <p>▼公園利用者のマナー問題(犬の放し飼い、糞の放置、野生動物への餌やり等)については、スタッフによる注意喚起や注意看板設置を継続し、園内各施設や団体との協力体制で問題解決に近づくよう努める。</p> <p>▼公園の利用促進や魅力増進に向けた取り組みに関して、今後も協議会や関係団体との連携を継続し、相互に有益な事業となるよう展開していく。</p> <p>▼魅力ある新規イベントの開催や継続イベント内での新企画立案などを検討・企画し、利用者がマンネリ化を抱かないよう努める。</p> <p>▼開花状況やイベントの開催、注意事項等、ホームページによるきめ細かな情報発信を心がけ、園内掲示板や公園内の各施設への情報提供や連携で集客に努める。</p> <p>▼コロナ過でも利用者の意見を取り入れられるよう、短時間のモニタリング頻度を高めたい。</p> <p>▼雇用スタッフの個人能力向上と必要資格の取得に向けた教育を継続的に努める。</p>

<p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <p>▼緑地作業は作業計画に基づき、計画通りに作業を遂行した。</p> <p>▼緑地管理区域内の植栽においては、適時、剪定整枝作業を行い、利用者への快適な環境、景観作りを行った。</p> <p>▼パークゴルフ場は、定期的な灌水作業でコースコンディションを維持し、今年度は緊急事態宣言、まん延防止で利用中止の間も芝生・施設管理を通常以上にを行い、コースの質の向上に努め、開放後は利用者から好評だった。</p> <p>▼南22条野球場は、利用中止期間もグラウンド整備を適切に実施し、グラウンドのコンディション向上を図った。</p> <p>▼ウォーターガーデンは今年度も開放は中止となったが、施設の点検、清掃、除草等維持管理に努め、水路の補修を行うなど施設の健全な維持につなげるための作業を行った。</p> <p>▼少年野球場やテニスコートなどの無料施設も定期的に点検整備を行い、簡易な補修などを実施することで事故防止に努め、安全に利用できる環境を整えた。</p> <p>▼簡易トイレや浮き輪等の施設・設備に関しても定期的な巡視にて破損、劣化等を確認し、問題があれば交換、修繕を行った。</p>	<p>[豊平川緑地(上流地区)]</p> <p>▼緑地に設置する遊具類は老朽化しており、巡視時の点検や簡易破損については迅速に修繕するなど事故防止に努め、危険なものは札幌市と協議して最適な対応をする。</p> <p>▼バーベキュー(火気使用)や犬の放し飼い等、マナーについては注意指導は継続して行う。</p> <p>▼パークゴルフ場においては降雨後の排水作業や草刈レベルの向上等で利用者サービスに努める。</p> <p>▼パークゴルフ場利用者からの要望等に対しては検討し、可能な範囲で対応することで利用者サービスの向上に努める。</p> <p>▼南22条パークゴルフ場においては草刈、除草等のコンディション管理を継続して進める。</p> <p>▼南22条野球場のマウンドやホームベース周囲を定期的に整備することで、利用者の快適な利用環境に努める。</p> <p>▼ウォーターガーデンエリアの利活用について検討し、実施、検証を行う。</p>
【所管局の評価】	
総合評価	改善指導・指示事項
<p>コロナ禍で公園利用者が増え、対応が大変だった中、安全管理や園内維持管理を行ったことについて、評価する。市民団体の活動は中止または縮小の中、ボランティア活動は感染対策をとりながら実施していたことについて評価する。</p>	<p>来年度以降の重点取組事項として、剪定や伐採などの樹木計画を継続していきたいとあることから、引き続き処置して下さい。また、サクラ、カエデについて計画的に更新植栽を進めていきたいとあることから、引き続き対応して下さい。</p> <p>公園利用促進について、工夫しながら魅力ある新規イベントや継続イベントを実施してください。</p>